

居住者の皆様へ

Asahi Monthly Report

【防犯対策していますか？】

近年、集合住宅での空き巣被害が増加の傾向にありますが、検挙率は低下傾向にあります。

泥棒が一番注意にしていることは、絶対に捕まらないという「安全性」です。

しっかり下見し、「家人が留守にしている時間帯、侵入経路・逃走経路等」を確認後に行うため、犯行がより安全で短時間に行われることが原因と言われています。

下見をする際に、泥棒が最も重要視するのは、留守で有るかどうかなという点です。

◎狙いを定めるポイント！

1. 集合ポストに郵便物や新聞が溜まっている
2. 電気メーターの回転が遅い
3. インターホンを押しても応答が無い
4. 電話を掛けても応答が無い、又は留守電になっている
5. 生活音（洗濯機の音、テレビの音など）がしない
6. 夕方になっても室内の照明が消えている
7. 夕方以降も洗濯物が干しっぱなしになっている



◎狙われない工夫のポイント

1. 長期間留守にする時は、新聞を止め、郵便も事前に「局留め」にしておく
2. 照明やテレビはつけて外出する（プログラムタイマーで不在時でも照明器具を点灯させる）
3. 帰宅が遅い時は、洗濯物を室内に干しておく
4. 留守番電話のメッセージを工夫して、在宅しているように思わせる。
（「只今来客中です。」「只今手が離せません。」など）

一つでも工夫して在宅しているように思わせる事で、泥棒のターゲットにならないようにしましょう！